

# 患者の皆様へ

令和3年9月8日  
食道胃腸外科

現在、食道胃腸外科では、消化器癌に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究ではCT・MRI・PETなどの画像検査を受けた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

医用画像に数学的解析を応用した消化器腫瘍のバイオマーカー探索に関する研究

## 2. 研究の意義・目的

診断技術の進歩や分子標的薬のような新しい治療法の開発に伴い、癌や各腫瘍の治療は多様化し、各人の病態に即した最もふさわしい治療（個別化治療）の選択が可能になるうとしています。このような背景のもと、治療の指針となる情報（バイオマーカー）は治療計画に不可欠であり、このようなマーカーの開発は無駄な治療を減らしてより効果的な治療を実現するだけでなく医療経済的にも望ましい結果をもたらすと考えられます。私たちは通常診療で撮影される画像に数学を応用し、新しい治療に役立つバイオマーカーを開発したいと考えています。

## 3. 研究の方法

平成10年4月1日から令和6年3月の間において、当科で撮影した、または撮影予定のCT・MRI・PETなど画像から得られる情報を解析し、消化器癌のバイオマーカーを開発する。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように匿名化など行い厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学教室の鍵のかかる部屋で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。また、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 29 年 2 月 28 日一部改正)に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 食道胃腸外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 食道胃腸外科

医師 早野 康一

043(222)7171 内線 5294